



## NEWS RELEASE

報道関係各位

2012年5月25日  
株式会社アスキー・メディアワークス

# 第18回より約900作品増で史上最多を更新！ 「第19回電撃大賞」応募総数 小説・イラスト部門あわせて 6,771作品

株式会社アスキー・メディアワークス(本社:東京都千代田区 代表取締役社長:高野 潔 以下アスキー・メディアワークス)が、次代を創造するエンターテイナーの発掘・育成を目的に主催しております「電撃大賞」は、4月10日に第19回の締め切りを迎え、今回も多数の応募作品が寄せられました。この度、応募総数の集計結果がまとまりましたので、お知らせいたします。

「電撃大賞」は、電撃小説大賞(小説部門)、電撃イラスト大賞(イラスト部門)において、ジャンルを問わず作品を募集しております。特に、電撃小説大賞(小説部門)は、小説新人賞としては最大規模の応募数を誇っており、その応募数も年々増えております。小説・イラスト部門をあわせて、第15回(2008年)4,079作品、第16回(2009年)5,278作品、第17回(2010年)5,404作品、第18回(昨年2011年)5,862作品と過去最多記録を更新しておりましたが、今回第19回も前回は約900作品上回る史上最多の応募総数となりました。

### 「第19回電撃大賞」 応募総数 6,771作品 (第18回: 5,862作品) (第17回: 5,404作品)

【小説部門】	6,078作品	(第18回: 5,293作品)	(第17回: 4,842作品)
<長編>	4,069作品	(第18回: 3,443作品)	(第17回: 3,181作品)
<短編>	2,009作品	(第18回: 1,850作品)	(第17回: 1,661作品)
【イラスト部門】	693作品	(第18回: 569作品)	(第17回: 562作品)

応募作品は現在選考中で、1次選考通過作品を、7月10日以降、電撃大賞公式ホームページおよび電撃・アスキーの各誌にて発表いたします。その後、2次～4次選考(イラスト部門は～3次選考)、最終選考を経て、10月10日、『電撃文庫MAGAZINE』誌上および電撃大賞公式ホームページにて受賞作品を発表する予定です。なお、1次選考以上の通過者には編集部より選評をお送りいたします。

アスキー・メディアワークスでは、本大賞に入賞した作品はもちろん、惜しくも選に漏れた作品の中からも、「電撃文庫」「メディアワークス文庫」などで商品化しており、これまで数多くの人気作品を刊行し、人気作家を育ててまいりました。今後も、本大賞が小説、コミック、ゲーム、映像、音楽、舞台などさまざまなメディア展開、商品化を前提とした新しい時代の登竜門として認知されますよう、さらに幅広い才能の発掘を目指し努力してまいります。

※ 本年5月10日より、第20回の作品募集を開始いたしました。

## <ご参考>

### ■『電撃大賞』とは

1993年、作家・イラストレーターの新人登竜門「電撃ゲーム3大賞」としてスタート、第12回(2004年度募集)より「電撃大賞」に改称されました。受賞作品の多くは「電撃文庫」として出版されており、第16回受賞作品からは、「メディアワークス文庫」としても作品を刊行しております。

小説部門の「電撃小説大賞」からは多くの人気作家を輩出し、『ブギーポップは笑わない』(著/上遠野浩平・第4回大賞)、『灼眼のシャナ』(著/高橋弥七郎・第8回選考委員奨励賞)、『図書館戦争』シリーズ(著/有川浩・第10回大賞)、『狼と香辛料』(著/支倉凍砂・第12回銀賞)、『デュラララ!!』(著/成田良悟・第9回金賞)、『ロウきゅーぶ!』(著/蒼山サグ・第15回銀賞)、『神様のメモ帳』(著/杉井光・第12回銀賞)などの人気作品が生まれてきました。2012年度は、アスキー・メディアワークス創立20周年記念作品として『アクセル・ワールド』『ソードアート・オンライン』(著/川原礫・第15回大賞)が4月・7月よりTVアニメ化、『境界線上のホライゾン』(著/川上稔・第3回金賞)も7月よりTVアニメ第2期放送が決定しており、多くの作品が小説だけに留まらず、アニメ、コミック、実写映画、ゲーム、舞台など、さまざまなメディア展開を行っています。

イラスト部門の「電撃イラスト大賞」受賞者も文庫のイラストなどを多数手がけており、メディアワークス文庫『ビブリア古書堂の事件手帖』(著/三上延、イラスト/越島はぐ・第15回銀賞)、『ドラフィル!』(著/美奈川護・第16回金賞、イラスト/富岡二郎・第17回選考委員奨励賞)、『ご主人様は山猫姫』(著/鷹見一幸、イラスト/春日歩・第15回選考委員奨励賞)、『インテリビレッジの座敷童』(著/鎌池和馬、イラスト/真早・第17回金賞)、単行本『図書館戦争』(著/有川浩・第10回大賞、イラスト/徒花スクモ・第10回金賞)、つばさ文庫『ようこそ、古城ホテルへ』(著/紅玉いづき・第13回大賞、イラスト/村松加奈子・第17回大賞)など、目覚ましい活躍を見せております。電撃イラスト大賞については、前回第19回よりこれまでの郵送応募に加え、より多くの方にご応募いただけるよう、ウェブから作品をアップロードし応募する方法も加えております。

また、第20回を記念して、同一の学校に在籍するグループ単位で電撃文庫・メディアワークス文庫をモチーフとした作品をご応募いただく「電撃学校大賞」を設置するほか、小説・イラスト部門では「20回記念特別賞」を制定、また、第20回より賞金額を増額いたします。選考委員についても、第20回より小説部門選考委員にアスミック・エース エンタテインメント プロデューサー 荒木美也子氏、イラスト部門選考委員にイラストレーター いとうのいぢ氏が加わります。

●電撃大賞公式ホームページ <http://asciimw.jp/award/taisyo/>

### ■第18回電撃小説大賞受賞作品(発売中)

<大賞> 受賞作 『エスケエプ・スピキド』 著/九岡 望、イラスト/吟 (電撃文庫刊)

<金賞> 受賞作 『あなたの街の都市伝鬼!』 著/聴猫芝居、イラスト/うらび (電撃文庫刊)

<銀賞> 受賞作 『ウィザード&ウォーリアー・ウィズ・マネー』 著/三河ごーすと、イラスト/切符  
(電撃文庫刊)

<銀賞> 受賞作 『勇者には勝てない』 著/来田志郎、イラスト/refeia (電撃文庫刊)

<メディアワークス文庫賞> 受賞作 『侵略教師星人ユーマ』 エドワード・スミス  
(メディアワークス文庫刊)

<メディアワークス文庫賞> 受賞作 『月だけが、私のしていることを見おろしていた。』 成田名璃子  
(メディアワークス文庫刊)

<電撃文庫MAGAZINE賞> 受賞作 『明日から俺らがやってきた』 著/高樹 凜、イラスト/ぎん  
(電撃文庫刊)

<選考委員奨励賞> 受賞作 『ミニッツ ～一分間の絶対時間～』 著/乙野四方字、イラスト/ゆーげん  
(電撃文庫刊)

## <電撃大賞 第20回記念3大プロジェクト>

### 学校の仲間と一緒に応募できる！【電撃学校大賞】

同一の学校に在籍するグループによる、電撃文庫およびメディアワークス文庫をモチーフにした作品を募集します。作品は、アートイラスト、音楽、演劇、彫刻、フィギュア、動画、パフォーマンスなど、どんなかたちでも応募可能です。

### 受賞のチャンス拡大！【20回記念特別賞】

20回限定の特別賞を制定します。小説部門での受賞作は出版を、イラスト部門での受賞者は「電撃文庫MAGAZINE」誌上でのデビューが確約されます。本賞は電撃文庫、メディアワークス文庫編集部が受賞作品を決定いたします。

### 副賞もより豪華に！【賞金額を増額】

20回を機に各賞の賞金を増額します。大賞が300万円になるほか、その他各賞も大幅に増額しています。

## ■「第20回電撃大賞」主な応募要項

### ●応募ジャンル：

電撃小説大賞(小説部門) / 電撃イラスト大賞(イラスト部門) / 電撃学校大賞 ※第20回限定設置

### ●賞(小説・イラスト部門共通)：

- ・大賞＝正賞＋副賞 300万円
- ・金賞＝正賞＋副賞 100万円
- ・銀賞＝正賞＋副賞 50万円
- ・20回記念特別賞＝正賞＋副賞 10万円 ※20回記念特別賞は、第20回電撃大賞のみの設置となります。

### <小説部門のみ>

- ・メディアワークス文庫賞＝正賞＋副賞 100万円
- ・電撃文庫MAGAZINE賞＝正賞＋副賞 30万円

### <電撃学校大賞>

- ・正賞＋副賞 図書券30万円

### ●最終締め切り：2013年4月10日(当日消印有効)

### ●選考方法：

締め切り後、小説部門は1次～4次、イラスト部門は1～3次の選考を行い、最終候補作を選出。2013年8～9月に、最終選考委員により大賞および各賞の受賞作品を決定します。

電撃学校大賞は、電撃文庫・メディアワークス文庫編集部が選考を行い、2013年8～9月に受賞作品を決定します。

### 【電撃小説大賞】(小説部門)

募集内容：オリジナルの長編および短編小説。ファンタジー、SF、ミステリー、恋愛、歴史、ホラーほかジャンルを問わず。未発表の日本語で書かれた作品に限る(他の公募に応募中の作品も不可)

応募方法：郵送(応募締め切り当日の消印有効)

選考委員(敬称略)：

高畑京一郎(作家)、時雨沢恵一(作家)、佐藤竜雄(アニメーション演出家)、荒木美也子(アスミック・エース エンタテインメント プロデューサー)、鈴木一智(アスキー・メディアワークス取締役・第2編集部 統括編集長)、徳田直巳(電撃文庫編集長、電撃文庫MAGAZINE編集長)、佐藤達郎(メディアワークス文庫編集長)

### 【電撃イラスト大賞】(イラスト部門)

募集内容：未発表(他の公募に応募中の作品も不可)のオリジナル作品

応募方法：郵送(応募締め切り当日の消印有効)もしくは

「電撃大賞」公式ホームページ掲載の応募フォームよりWeb応募

選考委員(敬称略):

天野喜孝(イラストレーター)、出淵 裕(デザイナー、イラストレーター)、衣谷 遊(漫画家)、  
緒方剛志(イラストレーター)、いとうのいぢ(イラストレーター)、徳田直巳(電撃文庫編集長、  
電撃文庫MAGAZINE編集長)

### 【電撃学校大賞】 ※第20回限定

募集内容: 電撃文庫およびメディアワークス文庫作品をモチーフにした未発表の作品(アートイラスト、  
音楽、演劇、彫刻、フィギュア、動画、パフォーマンスなど)

応募資格: 同一の小学校(ただし5・6年生に限る)・中学校・高校・大学・専門学校に在籍している  
3人以上のグループ。

※定時制や通信制の学校でも応募できます。※同じ学校から何グループでも応募できます。

応募方法: 実物、あるいは作品を収めた写真、データメディア(CD-R、USBメモリなど)のいずれかを  
郵送にて送付。作品形態により、応募しやすい方法を選択。

### ■「電撃文庫」とは

1993年6月創刊、2012年で創刊19年を迎える株式会社アスキー・メディアワークスの文庫レーベル。  
ファンタジー、SF、ミステリー、ホラー、ラブコメなど、ジャンルを問わないオリジナルなエンターテインメン  
ト作品を刊行しています。これまで『とある魔術の禁書目録(インデックス)』(シリーズ累計1,340万部)、  
『灼眼のシャナ』(同850万部)、『キノの旅』(同750万部)、『俺の妹がこんなに可愛いわけがない』(同  
410万部)、『アクセル・ワールド』(同280万部)など数多くの人気シリーズを生み出してきました。現在活  
躍中の人気作家の多くは、創刊と同年にスタートした作家・イラストレーターの新人登竜門「電撃大賞」  
より誕生しています。アニメ、コミック、実写映画、ゲーム、音楽など、さまざまなメディアミックス展開も  
行っており、「電撃文庫」は幅広い層の方々に楽しんでいただいております。毎月10日発売。

### ■「電撃文庫MAGAZINE」とは

2008年4月創刊、今年創刊4周年を迎えた「電撃文庫ファンのための最強エンタテインメントマガジン」。  
電撃文庫の人気シリーズやアニメ化が決定した作品の情報、人気シリーズの書き下ろし短編などを掲  
載し、電撃文庫を一層楽しむためのさまざまな企画が詰まった雑誌です。フィギュア、ドラマCD、ポス  
ター、ステーションナリーなど、毎号付く豪華オリジナル付録も人気となっています。偶数月10日発売。

### ■「メディアワークス文庫」とは

2009年12月創刊の、アスキー・メディアワークスが贈る大人のためのエンタテインメント・ノベル。恋愛、  
ミステリー、歴史など、さまざまなジャンルで「ずっと面白い小説を読み続けたい」と願っている大人のため  
の小説を刊行しています。メディアワークス文庫からは、『0能者ミナト』(葉山透)、『探偵・日暮旅人』  
シリーズ(山口幸三郎)、『シアター!』(有川浩)、『ビブリア古書堂の事件手帖』(三上延)などのヒット作  
品が生まれています。毎月25日発売。

### ■株式会社アスキー・メディアワークスとは

「電撃」「アスキー」「魔法のいらんど」という3つのブランドを軸として、エンターテインメントを中心としたコ  
ンテンツを発信する、コンテンツ・プロデューサー・カンパニー。雑誌・書籍の出版を主軸に、ウェブ・モバイル、  
電子書籍・アプリのほか、映像・音楽、グッズ、イベントなど、メディアを超えてコンテンツをプロデュー  
スしています。2012年11月、アスキー・メディアワークスは創立20周年を迎えます。

●公式ホームページURL: <http://asciimw.jp/>

●公式Facebookページ: <https://www.facebook.com/asciimw>

以上

【本件に関する報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社アスキー・メディアワークス 経営企画部

TEL: 03-5216-8123 FAX: 03-5216-8124 E-mail: [plan-pr@ml.asciimw.jp](mailto:plan-pr@ml.asciimw.jp)